令和６年度
日野市立図書館及び学校図書館
業務システム更新事業
機器仕様書

令和６年７月１日

目次

[令和６年度 日野市立図書館及び学校図書館業務システム更新事業 機器仕様書 1](#_Toc169788316)

[１. 基本方針 4](#_Toc169788317)

[２. ネットワーク構成方針 5](#_Toc169788318)

[(１) 基本事項 5](#_Toc169788319)

[(２) ネットワーク構成について 5](#_Toc169788320)

[(３) インターネット回線 6](#_Toc169788321)

[３. システム構成機器要件 7](#_Toc169788322)

[(１) 構成要件 7](#_Toc169788323)

[４. クライアント用周辺機器等 10](#_Toc169788324)

[(１) 基本事項 10](#_Toc169788325)

[(２) バーコードリーダ 10](#_Toc169788326)

[(３) レシートプリンタ装置 10](#_Toc169788327)

[(４) Ａ３プリンタ（カラー） 10](#_Toc169788328)

[(５) Ａ４レーザプリンタ（モノクロ） 11](#_Toc169788329)

[(６) 業務用ハンディターミナル 11](#_Toc169788330)

[(７) 業務用複合機 11](#_Toc169788331)

[(８) 学校用複合機 11](#_Toc169788332)

[(９) 液晶プロジェクター 12](#_Toc169788333)

[(１０) デジタルサイネージ 12](#_Toc169788334)

[５. 業務用クライアント機器等 12](#_Toc169788335)

[(１) 基本事項 12](#_Toc169788336)

[(２) 業務端末 13](#_Toc169788337)

[(３) 移動図書館用端末（ノート型） 13](#_Toc169788338)

[(４) 学校用端末（ノート型） 13](#_Toc169788339)

[６. 利用者用クライアント 13](#_Toc169788340)

[(１) 基本事項 13](#_Toc169788341)

[(２) 館内ＯＰＡＣ（デスクトップ型、タッチ+キーボード式） 14](#_Toc169788342)

[(３) 利用者インターネット端末（ノート型） 14](#_Toc169788343)

[７. 保守要件 14](#_Toc169788344)

[(１) サーバ機器（OS含む） 14](#_Toc169788345)

[(２) サーバ機器以外の機器 15](#_Toc169788346)

[(３) ソフトウェア製品（パッケージ製品含む） 15](#_Toc169788347)

[８. 機器設置場所及び方式 15](#_Toc169788348)

[９. 搬入、据付、接続、調整及び撤去 16](#_Toc169788349)

# 基本方針

本システムのハードウェアの基本仕様として検討しているものを示す。なお、これは現システムを参考に最低限満たすべきと考えている内容である。

そのため、提案するシステムにおいて必要とする機器構成の詳細仕様については、詳細設計時に本市との協議の上で決定すること。なお、提案事業者の提供するソリューション等において、本仕様に記載している機器等に過不足がある場合、あらかじめ提案事業者側から必要となる機器等を提案すること。その際、調達仕様書における各要件は十分に満たすこと。

また、クラウドサービスを利用する場合は同等以上の性能・信頼性・拡張性・セキュリティを保証すること。

全ての機器について、本調達で予定している期間内に部品などの交換時期が到来した場合は、提案事業者の責任において提供すること。

次に挙げるものを業務クライアント機と称する。

* 業務端末（デスクトップ型）
* 移動図書館用端末（ノート型）
* 学校用端末（ノート型）

次に挙げるものを利用者用クライアント機と称する。

* 館内OPAC（デスクトップ型、タッチ+キーボード式）
* 利用者向けインターネット閲覧端末（ノート型）

# ネットワーク構成方針

## 基本事項

### ソフトウェア機能の維持とセキュリティ保護の観点から本市への十分な説明を行って、各システムの構築と共にネットワーク構成を決定すること。

### ネットワークの能力は１０００ＢＡＳＥ-Ｔに対応できるものとすること。

### ネットワークを構成するのに必要な館内配線等は、提案事業者によって敷設するものとする。

### ネットワークの特性を考慮し、これを各システムが有効に活用して業務処理を行えること。

### ネットワークに接続するすべてのクライアント機器と業務サーバに、ウィルス、ランサムウエアへの対策をはじめ、サーバ攻撃対策がなされていること。

## ネットワーク構成について

### セキュリティを確保する為、業務端末用接続ネットワークと利用者向けインターネット閲覧端末用接続ネットワークを物理的に分離し、通信を遮断すること。

### 学校図書館のネットワークと市立図書館のネットワークは、それぞれの体系で分離・独立すること。

**【現在のシステム構成の概略図】**



## インターネット回線

#### 調達範囲

業務系ネットワーク及び移動図書館オンライン業務で利用する閉域網、回線サービスを調達すること。

なお、日野市内の通信は既存の回線を用いてもよい。その場合、提案者は日野市内からデータセンターに接続する閉域網、図書館で調達している回線または、本市で調達している回線を利用することができる。いずれを選択しても、回線サービスにかかる費用は事業経費として見積に含めること。

【図書館調達回線の仕様】

* ＮＴＴフレッツ光ネクストファミリーハイスピード、フレッツＶＰＮワイド８拠点（DC、中央図書館、高幡図書館、日野図書館、市政図書室、多摩平図書館、平山図書館、百草図書館）

【日野市調達回線の仕様】

* 既設1芯シングルモード光ファイバー
* 拠点間距離（表 1）
※日野市情報センターの停電影響を受けるため、電源遮断及び各拠点における通信遮断に十分配慮した設計とすること

表 　拠点間距離（始点：日野市情報センター）

|  |  |
| --- | --- |
| 拠点 | 距離 |
| 中央図書館 | 4,290m |
| 高幡図書館 | 6,120m |
| 多摩平図書館 | 4,310m |
| 日野図書館 | 2,090m |
| 平山図書館 | 6,510m |
| 百草図書館 | 5,780m |
| 市政図書館 | 320m |

#### 業務系ネットワーク

### 業務系ネットワークで利用するインターネット接続回線を調達すること。

### 業務系ネットワークからのインターネット閲覧と公開サーバで利用可能なインターネット接続回線を調達すること。

#### 利用者系ネットワーク

### 利用者系ネットワークは、既存Ｆｒｅｅ Ｗｉ-Ｆｉ回線(NTT東日本ギガらくＷｉ-Ｆｉ)を論理分割して構築すること。

### 固定グローバルＩＰアドレスを必要とする利用者サービスに対応するため、以下の台数について固定グローバルＩＰアドレス付与サービスが利用できるように初期設定すること。

表 　付与対象の拠点及び台数

|  |  |
| --- | --- |
| 拠点 | 台数 |
| 中央図書館 | 2台 |
| 中央図書館以外の図書館 | 1台 |

#### 学校系ネットワーク

学校系ネットワークは現行、各校にインターネット接続回線(フレッツ光ネクスト+ＩＳＰ(固定グローバルＩＰなし))を確保している。

本回線は継続利用可能であるが、学校図書館システムへの接続には閉域環境とするなど必要に応じて新規調達、閉域網への切り替えを行うこと。

#### 移動図書館業務（オンライン）用ネットワーク

移動図書館が巡回先で業務を行うためのネットワークについては、モバイルルーター（システム利用期間中の通信費込み）を用意し、移動図書館用端末は無線を内蔵すること。

# システム構成機器要件

## 構成要件

#### 基本構成

基本構成は、大きく分けて以下のとおりであること。

* 公共図書館業務システム系
* 学校図書館業務システム系
* 公共図書館内インフラ系

#### 全体要件

### 各系統で導入するサーバ機器と最低限のネットワーク機器に対して、電源瞬断時等の電流安定供給機能を有すること。

### 停電等の他、電源異常時に、システムの必要に応じ、システム自動停止処理のために必要な電源を供給できること。

### ＮＴＰサーバ設定を行い、システム間の時刻同期が行われるようにすること。

### 寿命により、バッテリーの交換時期が到来した場合、提案事業者の責任において提供すること。

### サーバ障害や災害等でデータの消失・破壊が生じた場合であっても、確実に前日終了後の状態に復旧できるように、バックアップ及びリストアの機能を業務に支障のないよう整備すること。

### サーバ障害や災害等によるデータ消去・破壊のリスクを低減させるため、少なくとも主たるサーバ、記憶装置等を冗長化すること。

### ID・パスワードを用いたアクセスによりユーザの識別・認証ができること。

### データやプログラムに対するアクセス制限が実現できること。

### アクセス許可されたユーザに対しての権限管理を行う機能を設けること。

### ウィルス対策ソフト等により保護されていること。

### 十分なセキュリティと機能を有するサービスを提供できるＯＳ・ソフトウェアを、必要ライセンス数分用意すること。

### クラウド型で運用するにあたり、提案事業者がデータセンターを選定する場合は、「データセンター要件」を満たすこと。一部クラウド内に収納せずオンプレミス環境等となるサーバについても前記要件に準ずるセキュリティ対策を講ずること。

### 前項までに記載の無い機器であっても、公共図書館内及び学校図書館内のネットワークを構成するために必要な機器を、提案事業者の責任において必要な数を構成すること。（別紙　機器配置予定図、ネットワーク構成図を参照）機器の例を以下に示す。

* ＶＬＡＮ構成用レイヤ3スイッチ（１０００ＢＡＳＥ-Ｔ対応）
* ＶＬＡＮ構成用レイヤ2スイッチ（１０００ＢＡＳＥ-Ｔ対応）
* クライアント接続用ハブ（１０００ＢＡＳＥ-Ｔ対応）
* インターネット接続用ルータ（１０００ＢＡＳＥ-Ｔ対応）

#### 公共図書館業務システム要件

### 公共図書館業務システムはデータセンターにおいて提供され、システムが稼働するサーバは提案事業者の責任において保守・管理すること。

### 公共図書館業務システムについて、「調達仕様書」の「第7章 性能要件」を十分に満たす性能であること。

### 業務増加に対応して、ＣＰＵ、メモリ、ディスク容量の拡張が容易にできること。

### ハードディスク障害発生時、システムを停止せずに故障機器の交換が可能であること。

### Ｗｅｂページ公開、メール配信といった機能を実現すること。

### メール機能は現行ドメイン「lib.city.hino.lg.jp」を継続して利用できること。

### 公開サーバと非公開サーバが分離したネットワーク構成であること。

### プライマリＤＮＳが作動しない時も名前解決できるように、セカンダリＤＮＳ等についても適切に設定すること。

### ＤＮＳについて、現行ドメイン「lib.city.hino.lg.jp」を継続して利用できるようにすること。

### 本システムに必要なすべてのデータを格納し、外部からの攻撃を構造的に排除して、公共図書館業務が安定して運用できる構成とすること。

### データベースは業務アプリケーションなどの内部向けサービスと物理的に分離しつつ、セキュリティを担保した状態で連携できる設計とすること。

### 業務アプリケーションが停止中であっても、館内ＯＰＡＣ及びＷｅｂＯＰＡＣは検索要求への対応が可能な構成であること。

#### 学校図書館業務システム要件

### 学校図書館業務システムはクラウド（データセンター）において提供され、システムが稼働するサーバは提案事業者の責任において保守・管理すること。

### 学校図書館業務システムについて、「調達仕様書」の「第7章 性能要件」を十分に満たす性能であること。

### 本システムに必要なすべてのデータを格納し、外部からの攻撃を構造的に排除して、学校図書館業務が安定して運用できる構成とすること。

#### 公共図書館内インフラ要件

### 公共図書館内設置の業務用機器は、本構成にて十分なセキュリティを実現すること。

### 前項アについて、ユーザの操作ログを収集し、不正利用を抑止する効果と万が一の事故発生時の原因特定ができること。取得したログの漏えい、改ざん、消去、破壊等を防止できる機能を設けること。

### 公共図書館向けにＮＡＳ又はファイルサーバ等のネットワークフォルダを設置すること。

### ネットワークフォルダについては十分な容量（１ＴＢ以上）を確保すること。

### ネットワークフォルダは、システム性能とセキュリティに問題がなければ、単独の機器でなくともその機能のみの実現であってもよい。

### 資産管理サーバを設置し、システムログ及びアプリケーションログを取得、保存、分析、報告する機能を設けること。

### 資産管理サーバは、外部接続機器制限の集中管理や、不適切操作発生時のアラートメッセージの通知などが可能であること。

### 公共図書館に設置する内部業務クライアントについて、ＵＲＬフィルタリング、コンテンツフィルタリング可能なソフトウェアにより保護されること。

### ウィルス対策サーバを設置し、内部業務クライアントについて、ウィルス対策ソフトを常に最新に維持・管理できること。

### ＷＳＵＳサーバを設置し、公共図書館に設置する内部業務クライアントのＯＳやMicrosoft製品のアップデートを管理し、効率よく実施すること。

### グループウェアにより情報共有を可能にすること。具体的には、少なくともスケジュール管理、掲示板（情報共有ツール）、メッセージ（コミュニケーションツール）を可能にすること。なお、セキュリティに問題がなければ、同等機能の提案でもよい。

### 内部ネットワークと外部との通信について、フィルタリングやファイアウォールにより制御できる構成とすること。

### 公共図書館内部においても、ルータ等により論理的・物理的にネットワークを分離することで通信を制御し、セキュリティを担保する構成とすること。

### そのほか、ユーザ制御などセキュリティ強化に必要な施策を講じること。

### 公共図書館内ＬＡＮのセキュリティを維持するためにファイアウォール等を設置し適切な設定を行うこと。なお、各インタフェースは、Ａｕｔｏｎｅｇｏｔｉａｔｅ、Ｓｐｅｅｄ（１０Ｍｂｐｓ／１００Ｍｂｐｓ／１０００Ｍｂｐｓ）及びＤｕｐｌｅｘ（Ｈａｌｆ／Ｆｕｌｌ）の自動設定機能を有し、本調達でのシステム構成に必要なアクセスユーザ数、同時セッション数に対応していること。

#### 学校図書館内インフラ

### 学校のネットワークとは論理的または物理的に分離した構成であること。

# クライアント用周辺機器等

## 基本事項

詳細は別紙「機器一覧」を参照のこと。

また、原則として１０００ＢＡＳＥ-Ｔに対応するネットワークインタフェースを装備すること。但し、次のような場合にはこの限りではない。

### 通信量が絶対的に少ない(ピーク時１Ｍｂｉｔ／ｓｅｃ未満、６０Ｍｂｉｔ／ｄａｙ未満など)ことが明らかである。

### 物理的なデータ処理量がデータ転送量を大幅に下回り、費用対効果の面からみて不利である。

### 対応している機材が無い等、この制限により、他の要求を満たせない。

## バーコードリーダ

### 各業務クライアントにそれぞれ１式とし、ＵＳＢで接続できること。必要ならば交換器具等も用意すること。

### 次のバーコードについて、自動的に判別して読み取ることができること。

1. 利用者カードの番号（NW-7）
2. 図書館資料に貼り付けの資料番号（NW-7）
3. 図書・雑誌に印刷されているISBN、雑誌コード（ＪＡＮ等）

### 読み取り時のブザー音量の調整が個体ごとにできること。

## レシートプリンタ装置

### 図書館業務において必要な帳票を出力できること。

### 幅７６ｍｍ以上の感熱ロール紙に印刷できること。

### ＵＳＢ、有線ＬＡＮのインタフェースから選択可能な機器であること。

### バーコード規格ＮＷ-７に対応していること。

### 印字速度最大３５０ｍｍ／秒以上であること。

### 文字種は少なくとも英数字９５文字、漢字ＪＩＳ第一・第二水準、特殊文字８４５文字に対応していること。

## Ａ３プリンタ（カラー）

### 連続プリント速度はモノクロ最大３２枚／分（片面Ａ４縦）以上であること。

### Ａ３サイズからはがきサイズまで対応し、給紙カセットは1段以上装備していること。

### ラベルシール用紙に印字できる機能を有すること。

### 両面印刷ができること。

### Ｔｒｕｅｔｙｐｅフォントをそのまま印刷できること。プリンタフォントはＪＩＳ第一・第二水準文字の印刷ができること。

### スキャン機能を有すること。

### インタフェースはＵＳＢ、有線ＬＡＮから選択可能な機器であること。

### 耐久印刷枚数に到達しない場合の耐久年数が５年以上であること。

## Ａ４レーザプリンタ（モノクロ）

### 印字方式は電子写真方式であり、連続プリント速度は３５枚／分（片面Ａ４縦）以上であること。

### Ａ４サイズからはがきサイズまで対応し、給紙カセットは1段以上装備していること。

### ラベルシール用紙に印字できる機能を有すること。

### 両面印刷ができること。

### ＴｒｕｅＴｙｐｅフォントをそのまま印刷できること。プリンタフォントはＪＩＳ第一・第二水準文字の印刷ができること。

### インタフェースはＵＳＢ、有線ＬＡＮから選択可能な機器であること。

### 耐久印刷枚数に到達しない場合の耐久年数が５年以上であること。

## 業務用ハンディターミナル

### 資料番号等のバーコード(NW-7)を連続して５、０００点以上読み取ることができること。

### 蔵書点検、貸出・返却などのデータを業務システムに転送できること。

### システムとの通信ユニットを合計７式含むこと。

### 通信ユニットを通じた充電が可能なこと。

### バーコード規格NW-7に対応していること。

### 充電用ユニットを通信ユニットとは別に５式含むこと。

## 業務用複合機

### 連続プリント速度は モノクロ最大３５枚／分（片面Ａ４横）以上であること。

### Ａ３サイズからはがきサイズまで対応し、給紙カセットは３段以上装備していること。

### ラベルシール用紙に印字できる機能を有すること。

### 両面印刷ができること。

### 耐久印刷枚数に到達しない場合の耐久年数が５年以上であること。

### インタフェースは有線ＬＡＮを有していること。

### カラースキャン機能（A3サイズ）を有していること。

### スキャン結果をメール送信またはネットワークフォルダへ保存できること。

## 学校用複合機

### 連続プリント速度は モノクロ最大３５枚／分（片面Ａ４横）以上であること。

### Ａ４サイズからはがきサイズまで対応し、給紙カセットは1段装備していること。

### インタフェースはＵＳＢ、有線ＬＡＮから選択可能な機器であること。

### スキャン機能を有していること。

### 両面印刷が可能であること。

### 耐久印刷枚数に到達しない場合の耐久年数が５年以上であること。

## 液晶プロジェクター

### 解像度はＷＸＧＡであること。

### 重量は４．５ｋｇ未満であること。

### 出力光束は４０００ｌｍ程度であること。

### インタフェースはＨＤＭＩタイプＡに対応していること。

### 最大投写距離は５ｍ以上であること。

## デジタルサイネージ

### ３２インチ以上の画面サイズとすること。

### パネル解像度は１９２０×１０８０以上とすること。

### キャスター等で移動可能であること。

### オンラインで配信コンテンツを設定できること。

### 画像ファイル、PDF、動画の配信が可能であること。

# 業務用クライアント機器等

## 基本事項

次の事項を満たすものとする。詳細は別紙「機器一覧」を参照のこと。

なお、Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ Ｏｆｆｉｃｅについては、構築時に準備可能な最新のライセンスを本市と協議のうえ別途用意とするが、端末キッティング作業に考慮すること。

### 多数のソフトウェアを同時に使用しても余裕のある能力を有すること。また、５年後も十分に運用可能であることを想定した能力であること。

### キーボードは、テンキー付であること。

### 図書館業務システム、インターネットを利用できること。

### 業務クライアントのＯＳは、Ｗｉｎｄｏｗｓ１１Ｐｒｏ相当以上の性能及び機能を有するものを各ハードウェアの数だけ提供すること。

### 業務クライアントのＯＳは、ＷＷＷブラウザソフトウェアが業務用全クライアントに導入されていること。なお、ＷＷＷブラウザソフトウェアはEdge、Ｃｈｒｏｍｅの最新版とする。

### アプリケーションソフトウェアは、Ａｄｏｂｅ Ｒｅａｄｅｒが公共図書館の業務用全クライアントに導入されていること。

## 業務端末

### 原則、デスクトップ型であること。なお、設置場所が窓口以外の端末について、相当の性能・画面サイズであればノート型でもよい。

### デスクトップ機のディスプレイはＴＦＴカラー液晶２３インチ以上で、スピーカー機能を内蔵していること。

### ノート機のディスプレイは１５型以上であること。

### サーバダウン等の非常時、貸出カウンタではオフラインでも貸出返却処理ができること。

### 次の要件を満たし、視覚障害対応の端末として活用できること。

1. 音声読み上げソフトウェアをインストールできること。（参考機種：PC-Talker Neo Plus）
2. 点字キーボードに対応していること。（参考機種：BMS40）
3. 点字対応のソフトウェアをインストールできること。（参考機種：EXTRA for Windows Ver7、ブレイルスター ｆｏｒ Ｗｉｎｄｏｗｓ Ｖｅｒ４、ＥＸＴＲＡ自動点訳エンジン　Ｖｅｒ　６）
4. 点字プリンタに対応していること。（参考機種：ESA919）
5. ＤＡＩＳＹ編集ソフトウェアをインストールできること。（参考機種：PRS Pro）
6. 音声読み上げソフトウェアの関連ソフトウェアをインストールできること。（参考機種：ＭｙＲｅａｄ７、ＭｙＭａｉｌ５）

## 移動図書館用端末（ノート型）

### １３．３型以上のＴＦＴカラー液晶ディスプレイを内蔵すること。

### DVD-ROMドライブを有していること。

### 重量は１．５ｋｇ程度であること。

### 無線ＬＡＮを内蔵していること

## 学校用端末（ノート型）

### １５型以上のＴＦＴカラー液晶ディスプレイを内蔵すること。

### ＤＶＤ-ＲＯＭドライブを有していること。

# 利用者用クライアント

## 基本事項

詳細は別紙「機器一覧」を参照のこと。また、次の要件を満たすこと。

### 次について設定の改変及び目的以外使用を行なえないようにすること。

1. コントロールパネルを開かせないこと。
2. レジストリエディタを使わせないこと。
3. 画面、システムのプロパティを開かせないこと。
4. ネットワークのプロパティを開かせないこと。
5. タスクマネージャを起動させないこと。
6. ファイルシステム及びその管理下の全部または一部のファイルについて保護設定を行えること。
7. 館内ＯＰＡＣはＯＰＡＣ画面以外の画面は操作できないようにすること。

### キーボードは、テンキー付であること。

### ＵＳＢメモリなどによる入出力を禁止すること。

## 館内ＯＰＡＣ（デスクトップ型、タッチ+キーボード式）

### 利用者が使用する際、メニューと入力画面でのスクロールが必要なく、結果の閲覧もストレスが少ない解像度であること。

### 画面サイズ１７インチ相当以上のタッチパネルカラーディスプレイを装備していること。

## 利用者インターネット端末（ノート型）

### １５型以上のＴＦＴカラー液晶ディスプレイを内蔵すること。

### インターネットが利用できること。

### 各端末は、ネットワーク上に存在するコイン式のプリンタに接続できること。ただし、コイン式のプリンタ自体は当調達には含まれず、市にて用意する。

### 次の要件を満たし、視覚障害対応の端末として活用できること。（要件は下記のとおり）

1. 音声読み上げソフトウェアをインストールできること。（参考機種：PC-Talker Neo Plus）
2. 点字キーボードに対応していること。（参考機種：BMS40）
3. 点字対応のソフトウェアをインストールできること。（参考機種：EXTRA for Windows Ver7、ブレイルスター for Windows Ver4、ＥＸＴＲＡ自動点訳エンジン Ver 6）
4. 点字プリンタに対応していること。（参考機種：ESA919）
5. DAISY編集ソフトウェアをインストールできること。（参考機種：PRS Pro）
6. 音声読み上げソフトウェアの関連ソフトウェアをインストールできること。（参考機種：MyRead7、MyMail5）

# 保守要件

　保守の受付は電話、FAX、電子メール（動発信を含む）などにて受付を行うこと。また、別紙「調達仕様書」における「第１０章 運用保守要件」も参照すること。

## サーバ機器（OS含む）

### 保守の受付及び対応時間は24時間365日とすること。

### 障害時は2時間以内に復旧体制を整え、次に挙げる内容を速やかに実施すること。

1. 故障内容の切り分け
2. 故障の一時回避措置
3. 必要となる保守部品の準備
4. オンサイトでの修理

## サーバ機器以外の機器

### システムの機能に関連する機器については、保守の受付は平日（祝日、12/30～1/3を除く）８：３０から１７：３０とし、翌営業日中までには対応を行うこと。

### 障害の原因が利用者の故意によるものではない場合には、契約期間中、無償によるオンサイト修理を行うこと。

### 障害時は2時間以内に復旧体制を整え、次に挙げる内容を速やかに実施すること。

1. 故障内容の切り分け
2. 故障の一時回避措置
3. 必要となる保守部品の準備
4. オンサイトでの修理
※代替機による対応が容易な機器は、センドバックによる修理も可とする。

### 前項ウに係らないサーバ機器以外の機器についても、オンサイトのメーカーサポートが受けられる場合はそれを実施できるようにすること。

### 前項アからエについて、保守内容が実現不可能な機器については、提案時に本市へ事前申告を行うこと。

## ソフトウェア製品（パッケージ製品含む）

### 本調達で導入するソフトウェア製品は、常時最新の状態にバージョンアップできる権利を有するサポート形態とすること。

### バージョンのサポート切れ等により新バージョンの再セットアップが必要となった場合は、本市と協議のうえ、当該作業を行うこと。

### ソフトウェア製品やパッケージ製品にバグ等が存在する場合、修正の必要性を本市と協議の上、問題の修正を行うこと。

### ソフトウェア製品やパッケージ製品の不具合や脆弱性が発見され、システム運用に支障が懸念される場合はパッチの適用やバージョンアップを行うこと。

### 障害時は、当該ソフトウェアのメーカーが規定する平日の日中内に、今回調達するシステムベンダーが問い合わせるものとする。

# 機器設置場所及び方式

### 導入システムは、企画提案参加者に別途送付する機器配置予定図の通りとする。なお実際の配置に当たって調整が必要な場合は、別途指示するものとする。

### 電源は単相１００Ｖ、５０ＨｚのＡＣ電源であり、コンセントの形状は２極平行（接地付）である。

### 「２. ネットワーク構成方針」の「(３)インターネット回線」（p. 6）のとおり既存回線を使用する場合に、本市の施設内に配置するシステムについて、既設の分電盤から直接給電する必要がある場合は、本市と協議のうえ、提案事業者の責任においてこれを行うこと。

### 各サーバ及びネットワーク機器はラックに格納し、必要数のコンソールを持つこと。

### ＬＡＮ配線付帯作業に関しては市と協議の上、提案事業者の責任において行うこと。

### ＬＡＮの接続については光ケーブルまたはカテゴリ５ｅ以上のツイストペアケーブルを使用すること。

# 搬入、据付、接続、調整及び撤去

### 導入システムの設置場所への搬入、据付、接続、調整、ネットワークの構築、調整、ソフトウェアのインストールを行い、各機器の動作確認を行うこと。

### 導入時の作業日程と体制を提示し、本市と協議を行いその指示に従うこと。なお、導入に当たっては提案事業者が必ず立ち会うこと。

### 本調達には、調達機器の搬入、据付、接続及び調整を含む。

### 本調達でのネットワークへの接続についてはハブやイーサネットポート、インターネット接続用ルータなどの機器、ケーブルなどは提案事業者の責任において準備すること。

### 本調達で設置する器材には耐震対策を施すこと。

### 本調達には、契約満了時又は解約時の調達機器の撤去を含む。

### 本調達に示す以外で、全体管理業務を円滑に行う為に必要となる作業があれば、提案事業者で行うこと。